

消防団だより さかえ

第36号

行防団会
発消報委員会
（栄広報委員会）
電話045-892-0119

操法技術訓練会

11月18日



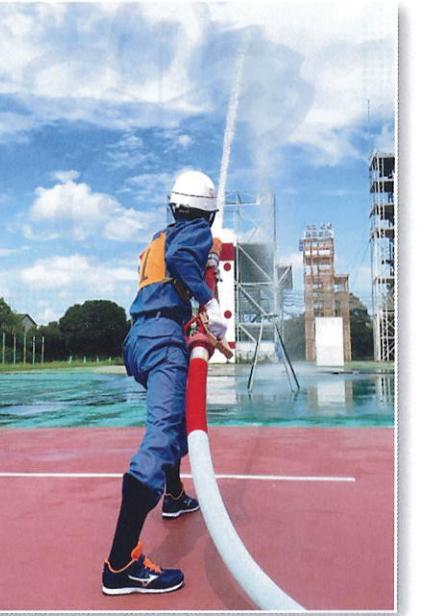
「操法技術訓練会」は消防団員が日頃訓練を重ねる消火・放水技術を競う大会です。

①指揮者②一番員③二番員④三番員の4人一組が小型ポンプを使った放水の早さ・正確さ等を競います。栄区は四つの分団で構成されており、各年毎に順番に区代表として出場、現在8年に一度行われる様になり、選手育成・指導員に影響が出ております。また訓練場の確保も課題となつておらず、今後の操法の在り方に検討が必要になって来ている事を痛感致しました。

本訓練会での訓練時間は「以前の2／3」、場所は「狭い道路」、一日に出来る訓練の回数は「選手・補助各2回で以前の半分」更に安定した給水が出来ず放水を一旦止めて給水しながらの訓練でした。諸々な問題があったにも関わらず、九位と大健闘でした!!



11/18 操法技術訓練会



関係者の皆様ご支援頂きありがとうございました。11月18日「操法訓練競技会」に向けて5月GW明けから毎週水・土曜日の訓練が始まり、家族や従業員、各分野の配慮を賜り、全ての訓練に参加する事が出来ました。「周りがあつて自分がある」事を改めて考えました。半年間、週2日、時間を費やすことは尋常ではありません。様々な人生リスクを背負いながら、結果も出せず県大会・全国大会に出場できない事は大変悔やまれます。訓練会が終わり、この半年間を糧に今後の人生を頑張って障害を乗り越えていきたいと思います。

最後になりますが、消防団員の皆様の幸せを願い終わりと致します。

指揮者 石井謙太郎



大会間近だいぶ良い感じになってきました

カッコもよくなってきました



全てが終わり満面の笑み



最後までやり遂げ達成感全開!!



以上 報告終わり!!

10/26 やまゆり幼稚園入団式



令和5年10月26日、栄区のやまゆり幼稚園の先生6名が栄消防団(3分団3班)に新たに加わりました。

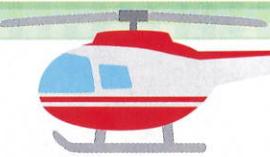
緊急時における園児の安全確保はもちろんのこと、栄区コミュニティへの積極的な貢献を目指すという、強い意欲をお持ちです。

皆さんの今後の活躍に期待しております。



消防団協力事業所表示証交付式

災害対策 航空隊支援訓練



「災害対策 航空隊支援訓練」はここ数年行われている訓練で、令和5年12月18日に金井公園で実施されました。大勢の団員がヘリコプター離着陸時にゴミや、小石・砂などが周囲に飛んで行かない様にグラウンド一面たっぷりの水を散布、その後ヘリコプターの離着陸時の周辺警備を行っております。ヘリ離着陸を間近で見られるのは消防団員の特権です!!



災害で傷つき、悲しむ人を一人でも減らすために。
消防団は、わが街を守るために、なくてはならない組織なのです。



消防団員募集中!

あなたの力が必要です。
消防団に参加しませんか。

※募集対象：18歳以上で栄区内に在住、在勤または在学されている方(性別は問いません)
外国人の方も入団できるようになりました

お問合せ先：栄消防署 総務・予防課 消防団係 ☎ 045-892-0119



1/28 文化財防火デー訓練

令和6年1月28日に「文化財防火デー」に伴う防火訓練を行いました。第4分団が上郷町・證菩提寺にて行いました。

「文化財防火デー」とは昭和24年の奈良県法隆寺の火災をきっかけに、文化財保護の為に制定された記念日です。

今回も地元町内会の方々、消防団、消防署、三者連携協力しての消火訓練となりました。

町内会の皆様、ご協力ありがとうございました。



区内イベント

令和5年7月17日にJR本郷台駅前で「はたらくくるまだいしゅうごう」が開催され、栄消防署、栄消防団が参加しました。当日は猛暑にもかかわらず朝早くから大勢のご家族連れにお集まり頂き大盛況となりました。

また令和5年11月4日には昨年に引き続き本郷中学校で「栄区民まつり」が開催され、栄消防署、栄消防団による合同展示が実施されました。今年も小さなお子様を中心に、防火服、防火ヘルメットを着用し、筒先の実物を手に消防車の前や、運転席で写真を撮つて楽しんでいる様子でした。

このようなイベントを通じて一般市民の方々と触れ合うことで、消防関係者に親近感を持って頂き、防火防災活動の役に立てれば良いと感じました。



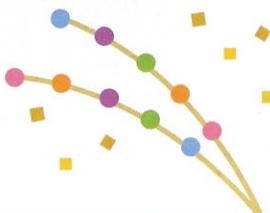
はたらくくるまだいしゅうごう

栄区民まつり

町内イベント



青木神社 どんど焼き



ペアクイズラリー

栄消防団はそれぞれの担当地域のイベントにも積極的に参加して、地域の方々と交流をしております。

令和5年12月25~30日は各町内で行われた年末年始の特別夜警で、地元住民に火の用心を呼びかけました。

令和6年1月14日は笠間町青木神社で行われたどんど焼き防火警備で、お焚き上げの火の消火を安全に行ないました。

令和6年2月10日は笠間連合町内会主催のペアクイズラリーで、消防団担当のチェックポイントで水消火器でマトを倒してもらい、地元の参加者との交流を楽しみました。